

開講年度：2026

科目名	呼吸器 Respiratory Medicine	題目（副題）	呼吸器病学
担当教員、教員連絡先内線	花岡 正幸 他	5252	
学年、講義期間、曜日・時限	3 後期（随時）	月曜・2時限 月曜・3時限 月曜・4時限 月曜・5時限 月曜・6時限 火曜・1時限 火曜・2時限 火曜・3時限 火曜・4時限 火曜・5時限 火曜・6時限 水曜・1時限 水曜・2時限 水曜・3時限 水曜・4時限 水曜・5時限 水曜・6時限 木曜・1時限 木曜・2時限 木曜・3時限 木曜・4時限 木曜・5時限 木曜・6時限 金曜・1時限 金曜・2時限 金曜・3時限 金曜・4時限 金曜・5時限 金曜・6時限	
単位数、講義室	3単位 医学科第2臨床講堂	遠隔授業科目	
信大コンピテンシー	該当		
授業の達成目標	授業で得られる「学位授与の方針」要素 ⇄ 授業達成目標 M21カリ・医学 患者の身体的・心理的・社会的状態を科学的に評価し、さまざまな情報を総合して、適確に判断し、必要な行動ができる。 ⇄ 呼吸器系の正常な構造と機能を学び、その破綻状態である主な呼吸器疾患の原因、病態生理、症候、診断と内科的・外科的治療を理解する。 疾病の正確な診断と適切な治療を遂行するための幅広い知識と高度な技法を修得している。 ⇄ 気道系疾患、間質性肺疾患、呼吸器感染症、胸部腫瘍、肺循環障害、アレルギー・免疫学的異常による呼吸器疾患、異常呼吸、胸膜・縦隔疾患など種々の呼吸器疾患を理解し、適切な治療を選択することができる。 M26カリ・医学、M25カリ・医学、M24カリ・医学、M23カリ・医学、M22カリ・医学 ≪基礎的・専門的な知識と技能≫疾病の正確な診断と適切な治療を遂行するための幅広い知識と高度な技能を修得している。 ⇄ 主な呼吸器疾患の原因、病態生理、症候、診断と内科的・外科的治療を理解する。 ≪問題解決力≫患者の身体的・心理的・社会的状態を科学的に評価し、さまざまな情報を総合して適切に判断し必要な行動ができる。 ⇄ 呼吸器疾患における患者の身体的・心理的・社会的状態を科学的に評価し、さまざまな情報を総合して適切に判断し必要な行動ができる。		
臨床実習前の到達目標	・医学・医療の歴史的な流れ、臨床推論や生と死に係る倫理的問題、各種倫理に関する規範を概説できる。 ・患者の基本的権利、自己決定権の意義、患者の価値観、インフォームド Consent などの意義と必要性を説明できる。 ・患者のプライバシーに配慮し、守秘義務の重要性を説明できる。 ・必要な課題を発見し、他の学習者や教員と協力してより良い具体的な解決方法を見出すことができる。 ・講義、教科書、検索情報などを基に、自らの考えを示すことができる。 ・必要最低限の病歴を聴取し、基本的な身体診察を行うことができる。 ・適切な態度で診断治療を行うことができる。 ・問題志向型医療記録形式を用い、最低限の診療録を作成できる。 ・コミュニケーションの方法と技能およびその及ぼす影響を概説できる。 ・良好な人間関係を築くことができる。 ・患者・家族に共感することの重要性について概説できる。 ・チーム医療の意義を説明できる。 ・チーム医療における医師の役割を説明できる。 ・研究は医学・医療の発展や患者の権利の増進のために行われることを説明できる。 ・生涯学習の重要性を説明でき、継続的学習に必要な情報を収集できる。		
授業で学べる「テーマ」	健康長寿		
全学横断特別教育プログラム			
授業のキーワード	呼吸器学、呼吸器内科学、呼吸器外科学、解剖学、呼吸生理、薬理学、病理学、総論、診断学、一般検査学、胸部画像診断学、呼吸機能検査、内視鏡検査（気管支鏡、胸腔鏡）、呼吸器病学各論、呼吸器治療学（予防医学、内科的治療、外科的治療、放射線療法）、呼吸管理 実務経験のある教員による授業科目		
授業の概要・一般目標	CS-02-02-01 呼吸器系の主要症候について原因と病態生理を理解する。 CS-02-04-04 薬の薬理作用、適応、有害事象、投与時の注意事項について理解する。 CS-02-04-11 抗真菌薬の薬理作用、適応、有害事象、投与時の注意事項について理解する。 CS-02-04-20 外科的治療の適応と合併症について理解する。 CS-02-04-21 手術の危険因子とその対応の基本について理解する。 PS-01-03-05 抗酸菌の細菌学的特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、それが引き起こす疾患を列挙できる。 PS-01-03-12 真菌（接合菌、子囊菌、担子菌、不完全菌）の微生物学的特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、それが引き起こす疾患名を列挙できる。 PS-01-03-29 アレルギー発症の機序について理解できる。 PS-02-05-01 運動器（筋骨格）系の構造と機能について基本的事項を理解する。 PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-02-02 膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、アレルギー性疾患、自己免疫疾患でみら		

授業の概要・一般目標	れる症状・症候について説明できる。 PS-03-03-01 代表的な市中感染症の原因微生物について理解する。 PS-03-03-05 患者(宿主)、感染臓器・部位、原因微生物の関係について理解する。 PS-03-03-14 抗菌薬の初期治療(経験的治療)について理解する。 PS-03-03-15 抗菌薬の最適治療(標的治療)について理解する。 PS-03-04-04 腫瘍マーカー、バイオマーカー、がん遺伝子パネル検査等、腫瘍に特化した検査とその所見について概要を理解する。 PS-03-04-05 腫瘍の内視鏡検査・画像検査(エックス線、CT、MRI、PET・核医学、超音波等)の異常所見がわかり診断できる。 PS-03-04-06 腫瘍の生検・細胞診や病理検査とその所見について概要を理解する。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解する。 PS-03-04-08 がんの症候について理解する(表2-19)。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 PS-03-04-22 オンコロジーエマージェンシー(脊髄圧迫、腫瘍崩壊、上大静脈症候群、代謝障害、治療の有害事象等)の起こりやすいがん、病態生理、症候と対応について概要を理解する。 PS-03-04-23 主な腫瘍の手術療法について概要を理解する。 PS-03-04-25 主な腫瘍の薬物療法(細胞障害性抗癌薬、分子標的治療薬)、造血幹細胞移植、がん免疫に関する治療法について概要を理解する。 PS-03-05-17 人工呼吸管理・体外式膜型肺・補助循環・急性血液浄化法が必要な病態とその意義を理解する。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、核医学、血管造影及びインターベンショナルラジオロジー、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 PS-03-06-07 放射線診断や血管造影及びインターベンショナルラジオロジー等の利益とコスト・リスク(被ばく線量、急性・晩発影響等)を知り、適応の有無を判断できる。
テキスト、教材、参考書	1)Harrison's Principles of Internal Medicine, 21th Edition, McGraw-Hill, 2022 2)West 's Pulmonary Pathophysiology: The Essentials, 10th Edition, Wolters Kluwer, 2021 3)内科学、第12版、朝倉書店、2022 4)適宜、教材(プリントなど)を配布
履修上の注意	呼吸器疾患は、感染症学、アレルギー・免疫学、腫瘍学の3大疾患を含み、総合内科的な素養が要求される事、今後我が国が少子高齢化社会を迎え呼吸器病学の重要性・必要性が増す事を学んでほしい。
授業の形式、視聴覚機器等の活用	対面を基本とするが、感染症の流行状況により、オンラインで実施することがある。講義資料をe-ALPSへ掲載する。
成績評価の方法	授業の8割以上に出席し、原則として中間試験、期末試験において総得点の60%以上を合格とする。 試験では、本授業の学修目標への到達度および今後に必要な知識が定着しているかを確認します。
成績評価の基準	90－100点：秀 80－89点：優 70－79点：良 60－69点：可 全ての回に出席することを基本とします。この授業の達成目標に到達するために必要な出席回数(およそ8割程度)に出席が満たない場合は、単位を認めない場合があります。欠席した場合の学修補充については、医学部医学科履修及び試験内規に従います。
事前事後学習の内容	教科書の該当範囲を予習しておくこと。 レジュメをe-ALPSにアップしておくので予習しておくこと。 課題については、授業中、指示をする。
学生へのメッセージ並びにオフィスアワー(質問、相談への対応)	基礎医学で学んだ知識を整理し、呼吸器病学の基本的知識を学ぶ授業である。臨床実習を有意義におこなうために必要な基本事項であり、CBT、OSCEの準備教育も含まれているので積極的に参加し、知識を習得すること。 質問担当者 内科学第一教室 花岡正幸 TEL: 0263-37-2631 E-mail: masayuki@shinshu-u.ac.jp

授業日	第 1 回	9月 2日(水 2)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器病学総論、呼吸器臨床に必要な解剖学①（気道、肺胞、間質）：呼吸器疾患の診療に必要な構造、機能を学ぶ。			
担当	花岡 正幸（内科学第一教室）			
授業日	第 2 回	9月 2日(水 3)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器臨床に必要な解剖学②（肺循環、縦隔、胸膜、神経支配）：呼吸器疾患の診療に必要な構造、機能を学ぶ。			
担当	花岡 正幸（内科学第一教室）			
授業日	第 3 回	9月 2日(水 4)	SB0s	PS-02-05-01 運動器(筋骨格)系の構造と機能について基本的事項を理解する。 PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	外科的な胸部解剖を学ぶ。			
担当	濱中 一敏（外科学教室呼吸器外科学分野）			
授業日	第 4 回	9月 2日(水 5)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸生理学：呼吸機能検査 肺気量分画、機能的残気量、拡散能の測定原理と意義を説明できる。			
担当	安尾 将法（保健学科）			
授業日	第 5 回	9月 2日(水 6)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸生理：血液ガス アシドーシス・アルカローシス(代謝性・呼吸性)の定義、病態生理と診断を説明できる。			
担当	安尾 将法（保健学科）			
授業日	第 6 回	9月 3日(木 2)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸生理： ガス交換を学ぶ。			
担当	藤本 圭作（大町総合病院）			
授業日	第 7 回	9月 3日(木 3)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器領域の薬理学① ：呼吸器領域における副腎皮質ステロイド薬の薬理作用を学ぶ。			
担当	木村 航（分子薬理学教室）			
授業日	第 8 回	9月 3日(木 4)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器領域の薬理学② ：呼吸器領域における分子標的治療薬の薬理作用について学ぶ。			
担当	木村 航（分子薬理学教室）			
授業日	第 9 回	9月 3日(木 5)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。 CS-02-04-04 薬の薬理作用、適応、有害事象、投与時の注意事項について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器領域の薬理学③ ：呼吸器領域における免疫チェックポイント阻害薬の薬理作用について学ぶ。			
担当	平井 啓太（附属病院薬剤部）			
授業日	第 10 回	9月 3日(木 6)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。 CS-02-04-04 薬の薬理作用、適応、有害事象、投与時の注意事項について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器領域の薬理学④ ：呼吸器領域の吸入薬の薬理作用を学ぶ。			
担当	平井 啓太（附属病院薬剤部）			

授業日	第 11 回	9月 4日(金 2)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	縦隔、胸膜の病理 ：縦隔および胸膜疾患の病理学を学ぶ。			
担当	上原 剛（病態解析診断学教室）			
授業日	第 12 回	9月 4日(金 3)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器の病理① ：呼吸器領域の病理学について学ぶ。			
担当	吉澤 明彦（奈良県立医科大学病理診断学講座）			
授業日	第 13 回	9月 4日(金 4)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器の病理② ：呼吸器領域の病理学について学ぶ。			
担当	吉澤 明彦（奈良県立医科大学病理診断学講座）			
授業日	第 14 回	9月 4日(金 5)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器の病理③ ：呼吸器領域の病理学について学ぶ。			
担当	吉澤 明彦（奈良県立医科大学病理診断学講座）			
授業日	第 15 回	9月 4日(金 6)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器の病理④ ：呼吸器領域の病理学について学ぶ			
担当	吉澤 明彦（奈良県立医科大学病理診断学講座）			
授業日	第 16 回	9月 7日(月 2)	SB0s	GE-01-01-04 主訴に応じて、必要な医療面接・身体診察・検査を実施できる。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 CS-01-01-01 医療面接における基本的コミュニケーション技法を用いることができる。 CS-01-01-02 病歴（主訴、現病歴、常用薬、アレルギー歴、既往歴、家族歴、嗜好、生活習慣、社会歴・職業歴、生活環境、家庭環境、海外渡航歴、システムレビュー～を聴き取り、情報を取捨選択し整理できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器診断学①（総論、医療面接、症候①） ：症候から呼吸器疾患の鑑別診断を列挙するために、呼吸器系の構造と機能を理解し、呼吸器疾患に特徴的な診断学を学ぶ。			
担当	牛木 淳人（内科学第一教室）			
授業日	第 17 回	9月 7日(月 3)	SB0s	PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 CS-02-02-01 呼吸器系の主要症候について原因と病態生理を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器診断学②（症候②） ：症候から呼吸器疾患の鑑別診断を列挙するために、呼吸器系の構造と機能を理解し、呼吸器疾患に特徴的な診断学を学ぶ。			
担当	牛木 淳人（内科学第一教室）			
授業日	第 18 回	9月 7日(月 4)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器診断学③（胸部身体診察(視診触診、打診、聴診)） ：胸部の視診、触診、打診、正常呼吸音、ラ音、胸 膜摩擦音を説明できる。			
担当	北口 良晃（内科学第一教室）			
授業日	第 19 回	9月 7日(月 5)	SB0s	PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器診断学④（血液検査） ：呼吸器疾患の診断に必要な血液検査を学ぶ。			
担当	北口 良晃（内科学第一教室）			
授業日	第 20 回	9月 7日(月 6)	SB0s	PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解できる。 CS-02-04-17 内視鏡を用いる治療の概要を理解できる。 CS-03-01-01 検査に関する基本的臨床手技を実施できる。 CM-02-01-02 患者が理解できるよう、極力専門用語を使わずに、わかりやすく説明できる。 IP-01-03-01 適切な診断・検査・治療のために、適切な施設・専門科・医師への紹介や相談ができる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器診断学⑤（呼吸器内視鏡検査(気管支鏡、胸腔鏡)） ：気管支鏡検査、胸腔鏡検査について学ぶ。			
担当	小松 雅宙（内科学第一教室）			

授業日	第 21 回	9月 8日(火 2)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-05 腫瘍の内視鏡検査・画像検査(エックス線、CT、MRI、PET・核医学、超音波等)の異常所見がわかり診断できる。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解している。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、核医学、血管造影及びインターベンショナルラジオロジー、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 PS-03-06-07 放射線診断や血管造影及びインターベンショナルラジオロジー等の利益とコスト・リスク(被ばく線量、急性・晩発影響等)を知り、適応の有無を判断できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器画像診断学総論① ：胸部エックス線 写真とCTの正常像を理解する。主要な疾患・病態における異常像を学ぶ。			
担当	川上 聡 (画像医学教室)			
授業日	第 22 回	9月 8日(火 3)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-05 腫瘍の内視鏡検査・画像検査(エックス線、CT、MRI、PET・核医学、超音波等)の異常所見がわかり診断できる。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解する。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、核医学、血管造影及びインターベンショナルラジオロジー、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 PS-03-06-07 放射線診断や血管造影及びインターベンショナルラジオロジー等の利益とコスト・リスク(被ばく線量、急性・晩発影響等)を知り、適応の有無を判断できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器画像診断学総論② ：胸部エックス線 写真とCTの正常像を理解する。主要な疾患・病態における異常像を学ぶ。			
担当	川上 聡 (画像医学教室)			
授業日	第 23 回	9月 8日(火 4)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	気道系疾患 (びまん性汎細気管支炎(DPB) や気管支拡張症など) ：上気道から下気道にかけての解剖と気道疾患との関係を学ぶ。			
担当	北口 良晃 (内科学第一教室)			
授業日	第 24 回	9月 8日(火 5)	SB0s	PS-02-07-05 COPD(慢性閉塞性肺疾患)の定義、病因、病態生理を理解している。 PS-02-07-05 COPDの症候、鑑別が必要な疾患を理解している。 PS-02-07-05 COPDの診断に必要な呼吸機能検査の方法、気流閉塞の程度による重症度評価の仕方を理解している。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	COPD (慢性閉塞性肺疾患) ① ：慢性閉塞性肺疾患(chronic obstructive pulmonary disease <COPD>)病因、病態生理、症候、診断を理解し説明できる。			
担当	和田 洋典 (内科学第一教室)			
授業日	第 25 回	9月 8日(火 6)	SB0s	PS-02-07-04 安定期COPDの重症度と症状に応じた治療アルゴリズムを理解し、適切な吸入療法 (LAMA、LABA、ICS) を選択できる。 PS-02-07-04 増悪の徴候を理解し、その際の初期対応 (ステロイド、抗菌薬、酸素療法等)を計画できる。 PS-02-07-04 禁煙指導の重要性を理解し、患者の行動変容を促すためのアプローチを提案できる。 PS-02-07-04 長期予後の改善に向けた、呼吸リハビリテーションや多職種連携 (薬剤師による吸入指導等) の意義を説明できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	COPD (慢性閉塞性肺疾患) ② ：慢性閉塞性肺疾患<COPD>の治療と増悪を理解し説明できる。			
担当	和田 洋典 (内科学第一教室)			
授業日	第 26 回	9月 9日(水 2)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	気管支喘息① ：喘息の定義、病因、病態生理、症候、診断を学ぶ。			
担当	花岡 正幸 (内科学第一教室)			
授業日	第 27 回	9月 9日(水 3)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	気管支喘息② ：喘息の治療、増悪、関連疾患を学ぶ。			
担当	花岡 正幸 (内科学第一教室)			
授業日	第 28 回	9月 9日(水 4)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-05 腫瘍の内視鏡検査・画像検査(エックス線、CT、MRI、PET・核医学、超音波等)の異常所見がわかり診断できる。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解している。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、核医学、血管造影及びインターベンショナルラジオロジー、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 PS-03-06-07 放射線診断や血管造影及びインターベンショナルラジオロジー等の利益とコスト・リスク(被ばく線量、急性・晩発影響等)を知り、適応の有無を判断できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器画像診断学各論① ：びまん性肺疾患における画像診断の役割を理解する。			
担当	轟 圭介 (画像医学教室)			
授業日	第 29 回	9月 9日(水 5)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	間質性肺疾患① ：間質性肺疾患の総論：疫学、病態生理、診断について学ぶ。また、特発性間質性肺炎(IIPs)の分類、診断、治療について学ぶ。			
担当	山本 洋 (飯田市立病院)			

授業日	第 30 回	9月 9日(水 6)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。
G10	間質性肺疾患② ：特発性間質性肺炎（IIPs）以外の 間質性肺疾患（ILD）の病態、診断、治療、治療について学ぶ。			CS-02-04-41 移植医療（臓器移植、組織移植、造血幹細胞移植等）の我が国と世界の状況について概要を理解する。
担当	山本 洋（飯田市立病院）			
授業日	第 31 回	9月10日(木 2)	SB0s	PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解できる。
G10	間質性肺疾患③ ：膠原病肺および膠原病関連肺疾患の病態生理、診断、治療について学ぶ。			PS-03-02-02 膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、アレルギー性疾患、自己免疫疾患でみられる症状・症候について説明できる。
担当	小松 雅宙（内科学第一教室）			
授業日	第 32 回	9月10日(木 3)	SB0s	CS-02-04-04 薬の薬理作用、適応、有害事象、投与時の注意事項について理解している。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解できる。
G10	間質性肺疾患④ ：薬剤性肺障害、放射線肺炎、好酸球性肺炎について学ぶ。			PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解できる。
担当	小松 雅宙（内科学第一教室）			IP-01-02-01 多職種及び他の医療系学部の子の役割や意見を尊重した説明や返答、問いかげができる。
授業日	第 33 回	9月10日(木 4)	SB0s	PS-01-03-29 アレルギー発症の機序について理解できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解できる。
G10	アレルギー性・肉芽腫性肺疾患① ：アレルギー性肺疾患の分類、アレルギー性気管支肺アスペルギルス症（ABPA）、過敏性肺炎について学ぶ。			PS-03-02-01 膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、アレルギー性疾患、自己免疫疾患の概念を区別して理解し、それぞれに含まれる疾患を列挙できる。
担当	小松 雅宙（内科学第一教室）			
授業日	第 34 回	9月10日(木 5)	SB0s	PS-01-03-29 アレルギー発症の機序について理解できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解できる。
G10	アレルギー性・肉芽腫性肺疾患② ：サルコイドーシス、多発血管炎性肉芽腫症（Wegener肉芽腫症）、好酸球性多発血管炎性肉芽腫症（アレルギー性肉芽腫性血管炎）、ANCA関連肺疾患（顕微鏡的多発血管炎）、膠原病に合併する肺疾患について学ぶ。			PS-03-02-01 膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、アレルギー性疾患、自己免疫疾患の概念を区別して理解し、それぞれに含まれる疾患を列挙できる。
担当	小松 雅宙（内科学第一教室）			PS-03-02-02 膠原病、血管炎、リウマチ性疾患、アレルギー性疾患、自己免疫疾患でみられる症状・症候について説明できる
授業日	第 35 回	9月10日(木 6)	SB0s	PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
G10	縦隔疾患、胸膜の疾患、稀な肺疾患 ：腫瘍以外の縦隔・胸膜疾患、肺胞蛋白症、肺リンパ脈管筋腫症、Langerhans cell histiocytosis（LCH）、肺分画症について学ぶ。			
担当	荒木 太亮（総合内科医成学講座）			
授業日	第 36 回	9月11日(金 2)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	過換気症候群 ：過換気症候群の病態生理、症候、診断 と治療を学ぶ。			
担当	荒木 太亮（総合内科医成学講座）			
授業日	第 37 回	9月11日(金 3)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	睡眠時無呼吸症候群 ：睡眠時無呼吸症候群（SAS）の病態生理、症候、診断 と治療を学ぶ。			
担当	荒木 太亮（総合内科医成学講座）			
授業日	第 38 回	9月11日(金 4)	SB0s	SO-04-01-02 バリアフリー等の障害と社会環境に関連する概念を理解した行動をとることができる。
講義室	医学科第2臨床講堂			GE-03-05-04 フレイル、サルコペニア、ロコモティブシンドロームの概念、その対処法、予防について理解する。
G10	呼吸器身体障害と呼吸リハビリテーション ：呼吸器身体障害と呼吸リハビリテーションについて学ぶ。			CS-02-04-45 リハビリテーションの概念と適応について理解する。
担当	市山 崇史（内科学第一教室）			

授業日	第 39 回	9月11日(金 5)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	職業性肺疾患 ：塵肺、アスベスト関連肺疾患、などについて学ぶ。			
担当	花岡 正幸（内科学第一教室）			
授業日	第 40 回	9月11日(金 6)	SB0s	GE-03-01-02 ライフステージやライフイベントの視点で、健康管理と環境・生活習慣改善を検討できる。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	環境と肺疾患 ：喫煙が呼吸器に及ぼす影響について学ぶ。			
担当	花岡 正幸（内科学第一教室）			
授業日	第 41 回	9月14日(月 2～3)	SB0s	
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	中間試験			
担当	花岡 正幸, 沢村 達也, 清水 公裕, 藤永 康成, 菅野 祐幸, 木村 航			
授業日	第 42 回	9月14日(月 4)	SB0s	前半部の講義内容を説明できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	中間試験解説① ：前半部の講義内容を理解するため、中間試験の解説を受け復習をする。			
担当	牛木 淳人（内科学第一教室）			
授業日	第 43 回	9月14日(月 5)	SB0s	前半部の講義内容を説明できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	中間試験解説② ：前半部の講義内容を理解するため、中間試験の解説を受け復習をする。			
担当	牛木 淳人（内科学第一教室）			
授業日	第 44 回	9月14日(月 6)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-05 腫瘍の内視鏡検査・画像検査(エックス線、CT、MRI、PET・核医学、超音波等)の異常所見がわかり診断できる。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解している。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解している。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、核医学、血管造影及びインターベンショナルラジオロジー、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 PS-03-06-07 放射線診断や血管造影及びインターベンショナルラジオロジー等の利益とコスト・リスク(被ばく線量、急性・晩発影響等)を知り、適応の有無を判断できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	呼吸器画像診断学各論② ：肺癌診療における画像診断の役割を理解する。			
担当	轟 圭介（画像医学教室）			
授業日	第 45 回	9月15日(火 2)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-04 腫瘍マーカー、バイオマーカー、がん遺伝子パネル検査等、腫瘍に特化した検査とその所見について概要を理解する。 PS-03-04-05 腫瘍の内視鏡検査・画像検査(エックス線、CT、MRI、PET・核医学、超音波等)の異常所見がわかり診断できる。 PS-03-04-06 腫瘍の生検・細胞診や病理検査とその所見について概要を理解する。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解する。 PS-03-04-08 がんの症候について理解する(表2-19)。 PS-03-04-22 オンコロジーエマーゼンシー(脊髄圧迫、腫瘍崩壊、上大静脈症候群、代謝障害、治療の有害事象等)の起こりやすいがん、病態生理、症候と対応について概要を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	呼吸器系の腫瘍(総論、肺癌①) ：肺癌の総論、症候学、検査について学ぶ。			
担当	立石 一成（安曇野赤十字病院）			
授業日	第 46 回	9月15日(火 3)	SB0s	PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。 PS-03-04-04 腫瘍マーカー、バイオマーカー、がん遺伝子パネル検査等、腫瘍に特化した検査とその所見について概要を理解する。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解する。 PS-03-04-25 主な腫瘍の薬物療法(細胞障害性抗癌薬、分子標的治療薬)、造血幹細胞移植、がん免疫に関する治療法について概要を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	呼吸器系の腫瘍(肺癌②) ：肺癌の内科的治療(殺細胞性抗癌剤)について学ぶ。			
担当	立石 一成（安曇野赤十字病院）			
授業日	第 47 回	9月15日(火 4)	SB0s	PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解する。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 PS-03-04-25 主な腫瘍の薬物療法(細胞障害性抗癌薬、分子標的治療薬)、造血幹細胞移植、がん免疫に関する治療法について概要を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	呼吸器系の腫瘍(肺癌③) ：肺癌の内科的治療(分子標的薬治療)について学ぶ。			
担当	曾根原 圭（内科学第一教室）			

授業日	第 48 回	9月15日(火 5)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解する。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 PS-03-04-25 主な腫瘍の薬物療法(細胞障害性抗癌薬、分子標的治療薬)、造血幹細胞移植、がん免疫に関する治療法について概要を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器系の腫瘍(肺癌④) ：肺癌の内科的治療(免疫チェックポイント阻害薬)について学ぶ。			
担当	曽根原 圭 (内科学第一教室)			
授業日	第 49 回	9月15日(火 6)	SB0s	PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解する。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器系の腫瘍(縦隔腫瘍・胸膜腫瘍・その他の腫瘍) ：縦隔腫瘍および胸膜腫瘍などについて学ぶ。			
担当	曽根原 圭 (内科学第一教室)			
授業日	第 50 回	9月16日(水 2)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-03-04-02 我が国及び世界における各種瘍の頻度等について理解する。 PS-03-04-05 腫瘍の内視鏡検査・画像検査(エックス線、CT、MRI、PET・核医学、超音波等)の異常所見がわかり診断できる。 PS-03-04-06 腫瘍の生検・細胞診や病理検査とその所見について概要を理解する。 PS-03-04-07 腫瘍のTNM分類、ステージについて概要を理解する。 PS-03-04-25 主な腫瘍の薬物療法(細胞障害性抗癌薬、分子標的治療薬)、造血幹細胞移植、がん免疫に関する治療法について概要を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器系の腫瘍(肺癌⑤) ：肺癌の外科的治療について学ぶ。			
担当	清水 公裕 (外科学教室呼吸器外科分野)			
授業日	第 51 回	9月16日(水 3)	SB0s	PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 PS-03-04-23 主な腫瘍の手術療法について概要を理解する。 CS-02-04-20 外科的治療の適応と合併症について理解する。 CS-02-04-21 手術の危険因子とその対応の基本について理解する。 CS-02-04-24 術周期における事前のリスク評価について理解している。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器系の腫瘍(肺癌⑥)： 肺癌の外科的治療について学ぶ。			
担当	清水 公裕 (外科学教室呼吸器外科分野)			
授業日	第 52 回	9月16日(水 4)	SB0s	GE-01-01-02 適切な医療機関や診療科につなぐ重要性を理解する。 PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 CS-02-04-20 外科的治療の適応と合併症について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器疾患に対する外科的手技① ：呼吸器疾患に対する外科的手技を学ぶ。			
担当	濱中 一敏 (外科学教室呼吸器外科分野)			
授業日	第 53 回	9月16日(水 5)	SB0s	PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 CS-02-04-20 外科的治療の適応と合併症について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器疾患に対する外科的手技② ：呼吸器疾患に対する外科的手技を学ぶ。			
担当	松岡 峻一郎 (外科学教室呼吸器外科学分野)			
授業日	第 54 回	9月16日(水 6)	SB0s	PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 CS-02-04-20 外科的治療の適応と合併症について理解する。 CS-02-04-21 手術の危険因子とその対応の基本について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器外科手術 ：呼吸器外科手術について動画をを用いて学ぶ。			
担当	松岡 峻一郎 (外科学教室呼吸器外科学分野)			
授業日	第 55 回	9月17日(木 2)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-03-01 代表的な市中感染症の原因微生物について理解する。 PS-03-03-05 患者(宿主)、感染臓器・部位、原因微生物の関係について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器感染症総論① ：呼吸器感染症の病態と、主な原因微生物について説明できる。			
担当	赤羽 順平 (内科学第一教室)			
授業日	第 56 回	9月17日(木 3)	SB0s	PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器感染症総論② ：呼吸器感染症の検査と治療について説明できる。			
担当	赤羽 順平 (内科学第一教室)			
授業日	第 57 回	9月17日(木 4)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-03-14 抗菌薬の初期治療(経験的治療)について理解する。 PS-03-03-15 抗菌薬の最適治療(標的治療)について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
GI0	呼吸器感染症各論① ：上気道感染症、肺炎、膿胸などの病態、診断、治療を学ぶ。			
担当	赤羽 順平 (内科学第一教室)			

授業日	第 58 回	9月17日(木 5)	SB0s	PS-01-03-05 抗酸菌の細菌学的特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、それが引き起こす疾患を列举できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。
G10	呼吸器感染症各論② ：抗酸菌感染症（結核）の病態、症候、診断、治療を学ぶ。			PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
担当	山崎 善隆（信州医療センター）			PS-03-03-15 抗菌薬の最適治療(標的治療)について理解する。
授業日	第 59 回	9月17日(木 6)	SB0s	PS-01-03-05 抗酸菌の細菌学的特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、それが引き起こす疾患を列举できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。
G10	呼吸器感染症各論③ ：抗酸菌感染症（非結核性抗酸菌症等）の病態、症候、診断、治療を学ぶ。			PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
担当	山崎 善隆（信州医療センター）			PS-03-03-15 抗菌薬の最適治療(標的治療)について理解する。
授業日	第 60 回	9月18日(金 2)	SB0s	PS-01-03-12 真菌（接合菌、子囊菌、担子菌、不完全菌）の微生物学的特徴、リスク因子、感染経路と病態を説明し、それが引き起こす疾患名を列举できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-05 肺真菌症の疾患・病態について病院、疫学、検査、診断、治療法を理解する。
G10	呼吸器感染症各論④ ：肺真菌症の病態、症候、診断、治療を学ぶ。			CS-02-04-11 抗真菌薬の薬理作用、適応、有害事象、投与時の注意事項について理解する。
担当	牛木 淳人（内科学第一教室）			
授業日	第 61 回	9月18日(金 3)	SB0s	PS-02-07-01 肺循環の構造と機能について基本的事項について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	肺循環（総論） ：肺循環系の特性、肺循環の特徴について学ぶ。			
担当	牛木 淳人（内科学第一教室）			
授業日	第 62 回	9月18日(金 4)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	肺循環障害①（肺水腫、肺高血圧） ：肺水腫、肺高血圧症 について学ぶ。			
担当	北口 良晃（内科学第一教室）			
授業日	第 63 回	9月18日(金 5)	SB0s	PS-02-07-05 肺性心の病因、症候、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-05 肺塞栓症の病因、症候、診断、治療法を理解する。
G10	肺循環障害②（肺塞栓症、肺動静脈瘻、肺性心） ：肺塞栓症、肺動静脈瘻、肺性心について学ぶ。			PS-02-07-05 肺動静脈瘻の病因、症候、診断、治療法を理解する。
担当	和田 洋典（内科学第一教室）			
授業日	第 64 回	9月18日(金 6)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。
G10	呼吸不全 ：呼吸不全の理解に必要な呼吸生理を復習し、呼吸不全の病態生理、診断、治療指針を学ぶ。			PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。
担当	鈴木 祐介（内科学第一教室）			
授業日	第 65 回	9月24日(木 1)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。
G10	呼吸器診療における酸素療法について学ぶ。各種デバイスの適応について学ぶ。在宅酸素療法について学ぶ。			
担当	市山 崇史（内科学第一教室）			
授業日	第 66 回	9月24日(木 2)	SB0s	PS-03-05-17 人工呼吸管理・体外式膜型肺・補助循環・急性血液浄化法が必要な病態とその意義を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			SO-04-05-01 医学・医療の歴史的変遷を踏まえ現代の医学的問題を相対化できる。
G10	人工呼吸療法 ：人工呼吸療法の歴史、分類、仕組み、モードについて学ぶ。			
担当	市山 崇史（内科学第一教室）			
授業日	第 67 回	9月24日(木 3)	SB0s	PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	高地医学 ：高山病／高地肺水腫の病態生理、診断、治療について学ぶ。			
担当	花岡 正幸（内科学第一教室）			

授業日	第 68 回	9月24日(木 4)	SB0s	CS-02-04-16 インターベンショナルラジオロジーについて概要を理解する。 PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-05 腫瘍の内視鏡検査・画像検査(エックス線、CT、MRI、PET・核医学、超音波等)の異常所見がわかり診断できる。 PS-03-06-06 医療被ばく・職業被ばくも含めた放射線被ばく低減の3原則と安全管理を理解し、放射線を用いる画像検査と処置(エックス線撮影、CT、核医学、血管造影及びインターベンショナルラジオロジー、エックス線透視等)の被ばく軽減を実行できる。 PS-03-06-07 放射線診断や血管造影及びインターベンショナルラジオロジー等の利益とコスト・リスク(被ばく線量、急性・晩発影響等)を知り、適応の有無を判断できる。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	胸部IVR ：呼吸器診療におけるIVRの適応と治療法について学ぶ。			
担当	鈴木 健史 (画像医学教室)			

授業日	第 69 回	9月24日(木 5)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解する。 PS-03-04-13 主な胸部腫瘍(呼吸器系)の症候、診断、治療について概要を理解する。 PS-03-04-22 オンコロジーエマーゲンシー(脊髄圧迫、腫瘍崩壊、上大静脈症候群、代謝障害、治療の有害事象等)の起こりやすいがん、病態生理、症候と対応について概要を理解する。 PS-03-04-23 主な腫瘍の手術療法について概要を理解する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	医師国家試験解説① ：医師国家試験問題を参考にその考え方を学ぶ。			
担当	寺田 志洋 (外科学教室呼吸器外科分野)			

授業日	第 70 回	9月24日(木 6)	SB0s	PS-02-07-01 呼吸器系の構造と機能について基本的事項について理解する。 PS-02-07-02 呼吸器系でみられる症候について理解する。 PS-02-07-03 呼吸器系で行う検査方法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-04 呼吸器系疾患に特異的な治療法について基本的事項を理解する。 PS-02-07-05 呼吸器系の疾患・病態について病因、疫学、症候、検査、診断、治療法を理解している。 ○授業のふりかえりを入力する。
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	医師国家試験解説② ：医師国家試験問題を参考にその考え方を学ぶ。			
担当	曽根原 圭 (内科学第一教室)			

授業日	第 71 回	9月28日(月 2～3)	SB0s	
講義室	医学科第2臨床講堂			
G10	期末試験			
担当	花岡 正幸			